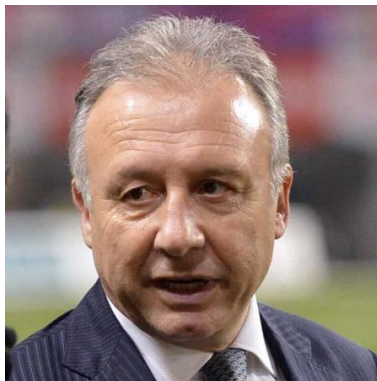


『Mind Charging』

第 134 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 10 月 13 日

アルベルト・ザッケローニの名言



成功は必ずしも約束されていないが、 成長は必ず約束されている。

この言葉を投げかけられた時に、どう受け止められるかが非常に重要だと思います。成功を収めるためには“成長(努力)”が必要不可欠であり、『成功しない可能性があることに対して頑張っても無意味ではないのか・・・』という思考での努力と、『この努力によって成功の可能性を 100%にするんだ!』という思考での努力では、成長できる幅と成功率に大きな違いが生まれると思います。目標達成(成功)への道筋として、十分な準備期間がある時ばかりではありません。例えばスポーツで考えてみると、競技を続けていく予定であれば、基本的にはチャレンジは続けられますが、インターハイなどの高校生でいられる期間にしか成功(目標達成)のチャンスがないものもあり、結果が出なかったとしても、『夢の続きは次の舞台で・・・』というように“割り切って考える”ということはなかなか難しいというのも事実です。

特に今年は大大会など、いわゆる『本番』そのものの中止や規模の縮小も相次いでいます。その事実を突きつけられた時にどのように感じましたか？また、その状況に自分が陥ったとしたらどう考えますか？『今までの苦労が水の泡になった』と、すぐには立ち直れないほどのショックを受ける(受けた)かもしれません。『次のチャンスが訪れることを期待して今から準備のやり直しだ!』と、気持ちを切り替えてすぐに行動しようとする(考えた)かもしれません。前者の考え方だとすると、本番があったとしても結果として成功と呼べない場合は結局同じことを思うのではないのでしょうか。後者であれば全ての結果を前向きに受け止め、次に向けて良い形でリスタートすることもできるでしょうし、納得のいく結果(成功)を収められる可能性も高まるような気がします。厳しいようですが、生きることそのものが努力することによって成立する部分が多いです。頑張ることを当たり前のことにしましょう! そうすれば成長することも当たり前になっていきます。そして、小さくても成功体験を積み上げていくことにより、やがて大きな成功を手に行けると私は信じています!(編集委員:入試広報室 鈴木)

アルベルト・ザッケローニ(伊: Alberto Zaccheroni, 1953 年 4 月 1 日 -)は、イタリアのサッカー指導者、元プロサッカー選手。北イタリアはエミリア＝ロマーニャ州出身(メルドラ生まれ、チェゼナーティコ育ち)のイタリア人。地元や多くの国での愛称は Zac(日本語ではザック)。元日本代表監督(2010-14 年)。選手時代のポジションはサイドバック。(Wikipedia 参照)